

# ほっとアングル Hot Angle



## 中山マロン駅伝大会



ウィンタースポーツのシーズンを迎え、市内では、10月30日にしおさい公園周辺で『第9回しおさいクリテリウム駅伝大会』が、11月3日には中山高校周辺で『第13回中山マロン駅伝大会』が開催されました。いずれの大会とも、市内はもとより県内各地からチームが集まり、しおさいクリテリウム駅伝では32チーム、中山マロン駅伝ではクラブチームのほかに小学生・中学生を含めて73チームが参加。晩秋の伊予路で熱い戦いが繰り広げられました。市内から出場したチームも頑張り、しおさいクリテリウム駅伝では、伊予市体協Aチームが6位と健闘しました。

## しおさいクリテリウム駅伝大会



## ひと ひと 男・女ふれあいフォーラム

10月25日、伊予市市民会館で『男・女ふれあいフォーラム』が開催されました。「私の人生観を変えた阪神大震災」をテーマに行われた講演では、リポーターとして活躍中の東海林のり子さんが、阪神大震災直後の想像を絶する現場からのレポートや、奇跡的に救出された方々の話などを紹介。「取材を通して、被災した方々から逆に励まされたり、感謝の心を感じたりして、私もどんなことがあっても強く生きていこうと思うようになった。」と力強く語ってくれました。





## 40歳以上ソフトボール大会

10月23日、中山町の長沢グラウンドにおいて『第26回中山地域公民館40歳以上ソフトボール大会』が開催されました。各分館から出場した18チームが、3ブロックに分かれて熱戦を繰り広げ、最後は息詰まる投手戦となり延長戦までもつれましたが、泉町2分館が見事優勝を勝ち取りました。



## 身体障害者による研修会

9月22日、伊予市中山町身体障害者福祉協議会では、会員の皆さんによる研修が行われました。今回は西予市へ行き、乙亥相撲で有名な乙亥会館を訪問。バリアフリー化された施設などを視察しました。また、参加した身体障害者同士の交流も深められ、楽しく有意義な研修となりました。



## 人権を考える市民の集い

11月3日、『人権を考える市民の集い』が開催され、市内の児童・生徒による人権啓発作品の表彰や作文発表、ポスターの紹介が行われました。続いて記念講演では、ジャーナリストの江川紹子さんが、オウム真理教の事件などの取材体験を踏まえながら、「周りの人の痛みや感情を想像することが、人権について考える最初の一步になる。」と語ってくれました。



## 秋の福田寺を楽しむ文化のつどい

上吾川にある福田寺が、市内で初めて「文化庁・登録有形文化財」に指定されたことを記念し、10月29日、『秋の福田寺を楽しむ文化のつどい』が開催されました。本堂では、邦楽演奏や詩の朗読、松山東雲女子短期大学の犬伏武彦教授による記念講演が行われました。また、通玄庵にはお茶席が設けられ、来場者は歴史的建築物の趣きのある風情を楽しんでいました。



## ロータリークラブ 鳥の巣箱掛け

11月13日、伊予ロータリークラブ主催による『鳥の巣箱掛け』が、上三谷のえひめ森林公園で、伊予ロータリークラブの会員のほか、伊予中学生やガールスカウト、ボーイスカウトなど約70人が参加して行われました。参加者はそれぞれ、板を使って巣箱を作製。巣箱に自分の名前やイラストなどを書いて、森林公園の木々に掛けていきました。



## 障害者と健常者のふれあいのつどい

心身障害者と地域住民の交流を目的に、11月6日、しおさい公園市民体育館で『第1回伊予市障害者と健常者のふれあいのつどい』が開催されました。今年は、昨年までの運動会形式から文化祭形式へと趣向を変え、障害者の体験発表やハンドベル演奏をはじめ、参加者みんなでダンスをしたり手話を使って歌を歌ったりと、多彩なプログラムが繰り広げられました。